

令和4年度 保健体育担当者名簿の考察

1. 各郡市における年代別男女の割合状況

	20代	30代	40代	50代	60代	計
荒尾玉名	8 (29.6%)	3 (11.1%)	8 (29.6%)	6 (22.2%)	2 (7.4%)	27
山鹿	4 (40.0%)	1 (10.0%)	3 (30.0%)	2 (20.0%)	0 (0%)	10
菊池	11 (30.6%)	16 (44.4%)	5 (13.9%)	2 (5.6%)	2 (5.6%)	36
阿蘇	9 (69.2%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	13
上益城	4 (26.7%)	4 (26.7%)	5 (33.3%)	2 (13.3%)	0 (0%)	15
熊本	27 (21.1%)	46 (35.9%)	23 (18.0%)	26 (20.3%)	6 (4.7%)	128
宇城	5 (27.8%)	4 (22.2%)	4 (22.2%)	4 (22.2%)	1 (5.6%)	18
八代	5 (20.0%)	1 (4.0%)	4 (16.0%)	11 (44.0%)	4 (16.0%)	25
人吉球磨	4 (21.1%)	4 (21.1%)	4 (21.1%)	3 (32.1%)	4 (21.1%)	19
芦北水俣	0 (0%)	3 (33.3%)	5 (55.6%)	0 (0%)	1 (11.1%)	9
天草	8 (30.8%)	7 (26.9%)	7 (26.9%)	3 (11.5%)	1 (3.8%)	26
合計	85 (26.1%)	90 (27.6%)	69 (21.2%)	60 (18.4%)	22 (6.7%)	326

年代別割合は、20代、30代を合わせて50%以上を占めており、昨年度よりも年齢層が若年化してきている。このことから、若手教師に対して知の伝達をしっかりと行っていく必要があると考えられる。また、60代については、昨年度よりも微増の6.7%となっている。昨今問題となっている、教員不足を解消する為に、若手教師に対して知の伝達をしっかりと行っていくと同時に、再任用が増えてくることが必要不可欠であると考えられる。

2. 担当者の特技（専門）種目と部活動担当種目の一致状況

	玉荒	山鹿	菊池	阿蘇	上益	熊本	宇城	八代	人球	芦水	天草	計
担当者総数	25	10	38	13	15	116	20	26	21	9	26	319
一致者数	14	6	28	3	10	94	11	11	16	4	9	206
割合 (%)	56.0	60.0	73.7	23.1	66.7	81.0	55.0	42.3	76.2	44.4	34.6	64.6

担当者の特技（専門）種目と部活動の担当種目の一致状況をみると、一致者は206名で、その割合は64.6%と昨年度よりも増えてきたが、まだまだ専門性が十分発揮される部活動配置となっているとは言い切れない。地域別に見ると、玉荒、菊池、阿蘇、熊本市、宇城、人球が昨年度よりも大きく改善されているが、山鹿については昨年度よりも割合が低下している。また、地域別について見ると、熊本市が81.0%、阿蘇が23.1%と地域間における差が大きい。今後、休日の部活動指導が地域に移行していくことになるが、平日の部活動がより充実したものになるためにも、体育教師の専門性を生かした担当配置について今後も検討が必要である。

3. 部活動の担当種目状況

	玉 荒	山 鹿	菊 池	阿 蘇	上 益	熊 本	宇 城	八 代	人 球	芦 水	天 草	合 計	割 合 (%)
陸上競技	10	2	5	3	5	13	7		6	2	4	57	19.5%
水泳競技						4			1			5	1.7%
バスケットボール	2	1	5		2	18	1	1			2	32	10.9%
サッカー	4		4	1	3	15	5	1	3	3	5	44	15.0%
ハンドボール	1	2				4	1					8	2.7%
軟式野球	2		2	2	2	7	1	1	1	3	2	23	7.8%
体操競技												0	0.0%
新体操						1						1	0.3%
バレーボール		1	7	2		14	2	7	3	1	7	45	15.4%
ソフトテニス	1		4	1							2	9	3.1%
卓球				1	1	2						4	1.4%
バドミントン	1		1	1	1	3		2				9	3.1%
ソフトボール							1		1			2	0.7%
柔道	1	3	3			4					1	12	4.1%
剣道		1	5	2	4	13	1	1	4		1	32	10.9%
弓道												0	0.0%
空手道												0	0.0%
ラグビー	2					2						4	1.4%
テニス												0	0.0%
その他						1						1	0.3%
担当部なし	1					4						5	1.7%
合計	25	10	36	13	14	105	19	13	19	9	24	293	100.0%

保健体育担当者の98.7%が部活動を担当している。担当種目の中では、陸上競技、バスケットボール、サッカー、バレーボール、剣道が多く、5種目で全体の71.7%と半数以上を占めている。

《本誌編集にあたって》

本誌の編集におきましては、中体研会員の皆様ができるだけ活用していただきますように、毎年改善を重ねております。特に、今年度は先生方の性別と授業時数、連絡先を削除して作成しました。また、先生方のご意見やSDG'sの観点よりデータにて配付いたしました。先生方の教育活動の充実のためにご活用していただければと思います。

作成の手順や様式等でご意見等ございましたら、各郡市中体研理事長へご連絡ください。次年度の編集に向けて、参考にさせていただきます。

最後になりましたが、各学校へ名簿資料の調査を依頼しましたところ、年度初めのご多用の中にも関わらず、県内全学校より回収することができました。ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。